

# 女性人材育成支援「女性ミーティング」事業 【東松島市】

個別事業費	455 千円
交付金額	220 千円

## 地域の実情と課題

本市では平成30年に国から「SDGs未来都市」に選定され、SDGsの理念を踏まえ「ジェンダーの視点に立った男女共同参画の推進」について取り組みを行っている。また、令和3年度に市男女共同参画基本計画の中間評価を行い、令和4年度から女性活躍推進法と一体的に取り組を進めている。

市男女共同参画基本計画中間評価の際に行ったアンケート調査では、地域社会において男女共同参画が推進されるために必要なこととして、「さまざまな立場の人が参加しやすいように地域活動のやり方を工夫すること」を必要と回答する割合が約6割を占めた。本市の地域活動に関する現状は、市自治会、審議会委員等の数値からも、地域内の活動者は男性が占めている割合が高い現状である。

## 事業の特徴

○女性ミーティングの開催  
 【対象】市内在住、勤務者  
 【内容】2日間コースのミーティングを市内市民センターを会場に行った。参加者が感じている住みやすい地域、女性の活躍推進に関する意見交換、将来地域内で参加者が取組んでみたい内容の発表・意見交換等を行った。開催前後にもミーティングを行い、計4回のミーティングを実施した。

## 事業の効果

- ・参加者それぞれが地域内で取り組んでいること、思いや課題を共有し、世代間や地域間の認識の違いを知った上で、それぞれに考えを深めることができた。
- ・2日間講座参加者間で更なる交流を図りたいとの参加者の声に基づき、後日参加者の事後交流会を市担当課主催で実施し、本事業参加者の学びと気付きを深めるとともに、更なる繋がりが強化され、地域内活動に波及効果があった。
- ・ミーティング終了後も参加者同士のつながりを維持するため、SNSグループ等を作成し、コミュニケーションが可能となった。事業終了後も市が取り組む事業に関心を持ち積極的に参加いただくことができた。
- ・各個別事業終了後フォローアップを丁寧に行い参加者が事業終了後も活動の推進につながる伴走支援に取り組んだ。

## 目的・目標

東松市内の様々な分野で活躍する女性たちが集い、地域と自分達の未来に向けて一歩踏み出すアクションを起こすためのミーティングを開催する。地域に何か貢献したい人、日々の暮らして問題意識を持つ人たちが、ミーティングに参加することで交流し、気づきや学びを得ることで、地域内での新たな活動を行うための一歩を踏み出す機会とする。

【目標】	【実績】
・参加者数：15名	・参加者数：9名
・年度内活動フォロー数：15名×2回	・年度内活動フォロー数：9名×2回
・事業参加者満足度：80%	・事業参加者満足度：77.8%
・ミーティング内で発表した取組を実践した参加者数：5名	・ミーティング内で発表した取組を実践した参加者数：5名

## 連携団体

本事業と同交付金を活用して、市産業部商工観光課が行うなでしこ開成塾の参加者に対して、相互に事業の案内を行い、創業に関すること、自分自身のキャリア、創業後の地域内での他分野の女性間との顔の見えるネットワークの構築の機会を創出した。

また、本交付金を活用する事業課同士で交付金活用事業以外にも関連する様々な女性活躍推進に資する情報共有を行い、市の新事業企画にもつながった。

各個別事業終了後フォローアップを丁寧に行い参加者が事業終了後も活動の推進につながる伴走支援に取り組んだ。

## 今後の課題

- ・新型コロナウイルス感染症終息後、官民様々な機関が主催する多くのイベント、地域内での事業等が開催されている。その中でより参加者が参加意欲が持てる事業の企画、周知方法が必要である。
- ・地域の活性化に資する女性たちの発掘・育成と同時に、女性たちがアクションを起こすための心理的安全性の高い環境を整備と着実なステップにつながる継続的な支援の枠組みをつくる必要がある。
- ・本事業参加者が、参加を契機に構築されたネットワーク化が地域にどのような波及効果をもたらしたかを、追跡フォローすることで本事業の評価検証を深め、次年度以降の事業企画・運営を行う必要性がある。

# 事業の概要

## ○女性ミーティングの開催

【対象】市内に居住又は勤務する20～40代の女性

【内容】計3回延べ4日のミーティングを開催した。事前ミーティングとして、市内で活躍する女性に参加頂き、住みやすい地域、女性の活躍推進に関する意見交換、地域の課題として感じていること、将来地域内で参加者が取組んでみたい内容の発表・意見交換等を行った。その内容を踏まえ、2日間コースの講座開催を行った。また、2日間コースの講座開催後に事後ミーティングを開催した。

### ①事前ミーティング(7月2日開催 参加者5人)

参加者が地域課題、こんな地域にしたいと主体に課題解決に向けて取り組むアイデアを語る場づくりを実施した。

### ②2日間講座「ひがまつDEネットワークミーティング」(9月15日、16日開催 参加者9人)

身体や五感をつかった体験学習(チームビルディング)を通して、参加者同士の交流を行いながら楽しく自分自身やまちづくりについて考える講座となった。市担当は参加者からミーティング内で出たアイデアについて、現状説明や、市民主体の活動を支援する様々な制度や担当部署、連携団体について情報提供等も行い、各参加者の今後につながっていくような内容となった。

講座内容については下表のとおり。

### ③事後ミーティング(11月20日 参加者5名)

2日間の講座のうちどちらかしか参加できない方もおり、全参加者が再び集まりミーティングの振り返りを行いたいとの参加者ニーズから企画開催し、参加者間の更なるネットワーク構築強化を行った。

開催日時	講座内容
1日目 9/15(日) 10:00～16:30	<b>★開講式</b> <b>★アイスブレイク</b> 自己紹介 参加者全員で簡単なゲームに取り組む。 <b>★アクティビティ</b> 身体や五感をつかい、参加者同士で協力・相談するアクティビティに取り組む。 <b>★対話</b> 体験を通しての気づきについての対話 本市についての強みや課題、自分にできることをチームごと出し合い共有する。
2日目 9/16(月) 10:00～16:30	<b>★アイスブレイク</b> 参加者全員で簡単なゲームに取り組む。 <b>★アクティビティ</b> 身体や五感をつかい、参加者同士で協力・相談するアクティビティに取り組む。 <b>★対話</b> 体験を通しての気づきについての対話 1日目で出た意見を参加者全員で共有し、どんなまちにしていきたいか、自分たちができることは何かを話し合う。 <b>★閉講式</b>

